

# 「さいたま市手話通訳問題研究会」です！



## ◆さいたま市手話通訳問題研究会とは？

手話に関心を持っている、手話サークルや手話講習会で学んでいる、要約筆記を学んでいる、そして何らかの形で手話やきこえない人に関わりを持っている人など、226名（令和5年度現在）が入会しています。

さいたま市手話通訳問題研究会は、情報保障（手話通訳・要約筆記）の確立と聴覚障害者の福祉向上を目指し、**さいたま市聴覚障害者協会（以下 聴障協）、さいたま市手話サークル連絡協議会**と連携し活動しています。

## ◆例会

- 火曜例会 19:00～21:00 与野本町コミュニティセンター他  
（大宮ふれあい福祉センター 令和6年12月頃～）
- 水曜例会 19:00～21:00 浦和ふれあい館 他
- 木曜例会 10:00～12:00 浦和コミュニティセンター他

※上記会場が取れない場合は、他会場にて開催します。

※きこえない人ときこえる人が共に学ぶ場として集っています。

- 第1週目…全体会
- 第2週目…手話学習会
- 第3週目…聴覚障害者のつどい（聴障協が担当）
- 第4週目…手話学習会



## ◆各部・各班活動

聴障協の活動にタイアップして活動をしています。専門班はそれぞれの専門性をいかし、学習会の開催など、多様な活動を行っています。

- ・福祉対策部   ・研究部   ・例会部   ・中難部   ・女性高齢部   ・機関紙部
- ・どんぐり支援部   ・手話通訳者班   ・要約筆記者班   ・設置手話通訳者班

※専門班以外の各部では、一般会員も部員として担当運営委員と共に活動しています。

## ◆例会の見学について

事前のご連絡は不要です。各会場にて見学したい旨をお伝えください。

## ◆お問い合わせ

メールまたはFAXでご連絡ください。  
FAX：048-885-7933（会専用）  
Mail：tuukensaitamashi@yahoo.co.jp



研究会アドレスQRコード

# 2023 年度全体会

## 4月 研究会紹介+(ﾌﾟﾗｽ)



毎年4月の全体会担当は、事務局です。3月に開催した総会の様子をビデオで紹介した後、ハートネットTVで放送された、ななふく苑の様子を視聴しました。

## 6月 LGBTQ～あななの身近に～



国会でLGBT法案が審議されるなど、社会の認知が当事者の思いに寄り添いつつある今、ろう者でLGBTQ当事者のかえでさんから直接お話を聞く、とても貴重な時間となりました。  
事務局担当。

## 7月 考えてみよう やってみよう 災害時の水

防災委員会の「やってみよう」シリーズ。「水を備蓄する」という視点で防災について考えました。

## 8月 自転車利用者のための交通安全講座

例会部担当。埼玉県警交通総務課の交通教育指導係から、自転車の安全な乗り方、道路標識の見方などを教えていただきました。

## 9月 暮らし応援室ってなに

設置手話通訳者班担当。桜区の暮らし応援室から講師をお招きして、説明していただきました。「そんなことも相談できるの?」という驚きの声も多かったようです。

## 10月 手話で生きる

### ～人工内耳装用33年で思うこと～



さいたま市聴覚障害者協会の山口祐紀理事をお招きして、開催しました。人工内耳と生きる「生活」についてお聞きしました。  
事務局担当。

## 11月 人権問題

福祉対策部担当。さいたま市人権政策・男女共同参画課に出前講座を依頼しました。法務省が「啓発活動強調項目」に挙げている17のおもな人権問題について説明がありました。

## 12月 紹介します 手話通訳者班



前半は、手話通訳者班の活動と紹介。後半は、「手話を学び始めたきっかけ」など、経験年数の長い班員と短い班員にインタビューをする形式で行いました。

## 2月 さいたま市のどんぐりの仲間とつながろう!



どんぐり支援部担当。今年度のどんぐり支援部の活動紹介をした後、さいたま市内の施設「春里どんぐりの家の紹介」と「埼玉聴覚障害者福祉会後援会の活動と役割」のお話をいただきました。

## 3月 もっと知りたい!「要約筆記」

要約筆記者班が担当しました。班の活動報告と班員へのインタビューを行ないました。